

(写)

相馬原演習場等での日米共同訓練に関する要請について

12月7日から始まった陸上自衛隊と米軍による日米共同訓練に参加している自衛隊員1名が、新型コロナウイルス感染症検査で陽性と判明した旨の連絡が防衛省からありました。

今回の訓練は、新型コロナウイルスの感染が拡大している中での実施であり、更に米軍隊員が駐屯地外に宿泊することから、県民が不安を抱くことがないよう対応していただく必要がありました。そのため、11月19日に岸信夫防衛大臣と面会し、訓練の実施にあたって、感染症防止対策に万全を期すよう要請をさせていただきました。そうした中、感染者が発生する事態となってしまったことについては遺憾に思います。

つきましては、下記の事項について要請いたします。

記

- 1 感染経路や原因等の究明、濃厚接触者の特定等、必要な措置を徹底し、更なる感染拡大を防止すること
- 2 関係自治体及び県民が不安を抱くことがないよう、上記対策の実施状況等について詳細な説明を行うこと

令和2年12月11日

防衛大臣 岸 信夫 様

群馬県知事 山本 一太